

# 事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

---

倉敷市中央 1 丁目 4-11

公益財団法人 倉敷民芸館

---

## ■ 事業の状況

### (1) 工芸品の収集展観

#### ① 開館状況

開館日数 314日 (休館51日)

臨時開館 5日 (5月29日、8月7日、14日、21日、28日)

臨時休館 6日 (6月6日、7日、8日、12月5日、6日、7日)

開館時間 4月～11月、3月 9:00開館、17:00閉館  
12月～2月 9:00開館、16:15閉館

#### ② 入館状況

年間入館者数 12,483名

月別入館者数 (別表1)

入館者別入館料収入 (別表2)

#### ③ 展観状況

常設展示 近県の陶器、李朝の工芸、倉敷ガラス、世界の籠など

特別企画展 <sup>ふじなふなきがま</sup>  
**一布志名船木窯一船木研兒遺作展**  
平成28年12月9日(金)～平成29年6月5日(日)  
当館初の試みとして、船木研兒氏の大鉢やピッチャー、スリップウェア等82点を一堂に展示。

企画展 <sup>きんじょうじろう</sup>  
**陶工 金城次郎と沖縄の工芸**  
平成29年6月9日(金)～12月3日(日)  
金城次郎が人間国宝になる前 壺屋時代の当館所蔵品 約80点を主軸に展示。

開館70周年

記念企画展 **吉祥文あれこれ**  
12月8日(金)～6月3日(日)  
鶴亀や松竹梅等の吉祥文が施された、館所蔵の民藝品 約240点を展示。

展示会 **倉敷本染手織会作品展**  
平成29年11月21日(火)～26日(日) 於:倉敷民藝館特設ギャラリー  
1953年創立「倉敷本染手織研究所」の研究生および卒業生による作品を展示・販売。

その他

**金継講座** 小松原賢次氏を講師に12名が受講。  
第16期:7日 (平成29年4月8日、5月13日、27日、6月24日、  
7月8日、22日、29日)  
第17期:7日 (平成29年8月26日、9月9日、23日、10月14日、  
28日、11月11日、25日)

④ 収集状況 芹沢銈介の型染カレンダー 1点  
紡ぎ車 1点、ハンドカード 1組、糸まき 1点  
倉敷はりこ 2点

#### ⑤ 寄付

現物 遊漆 小松原賢次作品集1点を小松原賢次氏より寄贈を受けた。(平成29年5月13日)  
芭蕉布のれん1点、芭蕉布1点、麻布3点、麻染布1点、出雲産紙(箱入1セット)1点を大原謙一郎氏より寄贈を受けた。(3月17日)

現金 民藝市場の売上を細羽康嗣氏より受領。(4月15日)  
民藝市場の売上を細羽康嗣氏より受領。(5月20日)  
倉敷民藝館賞基金へ寄付として匿名者より受領。(11月1日)  
協力金として岡山県民藝協会より受領。(3月18日)  
寄付金として倉敷民芸館ファンクラブより受領。(3月28日)  
募金箱より受領。(3月31日)

(2) 工芸品に関する印刷物の刊行と販売

① 刊行	なし	
② 販売	倉敷民藝館図録	第1集日本編 7
	同	第2集西洋編 3
	同	第3集東洋編 4
	同	全3冊セット 9
	民芸品とは何ですか	民藝館の仕事 99
	木綿往生	18
	倉敷民藝館名品展	18
	倉敷民藝館絵葉書	40

(3) 目的を達成するために必要な事業

1 倉敷民藝館賞事業

選考委員 5 名【岡崎正樹・辻野純徳・難波久美子・三宅登志夫・大原謙一郎（代理）】が理事会で承認され、倉敷民藝館で平成 29 年 11 月 2 日に選考委員会を実施した。10 候補の中から、第 13 回倉敷民藝館賞の受賞者に祐工窯・阿部眞士氏を決定。

2 普及事業

- (1) 民藝関係の図書および岡山近県で生産された民藝品、企画展に関連した民藝品を販売。  
(2) 平成 29 年 4 月 15 日、5 月 20 日、6 月 17 日、9 月 16 日、10 月 21 日  
民藝市場にて、民藝普及のため、民藝を志し、製作勉強中の人の民藝品及び皆様のお手持ちの民藝品を展示・販売。

3 美観地区への観光客誘致のための各種の行事

- (1) 「屏風まつり」10月14日、15日、受付横へ朝鮮絵屏風（刺繍）を無料公開。館内に紅型屏風を展示。  
(2) 「ひなめぐり」平成30年2月24日～3月11日、受付横に受付横に拓本を無料公開。

4 民藝館改修工事について

3号館 2階エアコン取替工事。7月28日

消防用設備等について

誘導灯器具取替、発信機取替、消火器取替。3月27日

誘導灯器具取替。3月29日

5 倉敷民藝館開館 70 周年記念募金を募る。

建物の修繕（3号館屋根瓦葺替保存修理工事）にご寄付を平成 27 年 1 月からお願いし、現在募集中。

■ 事業の状況

(1) 役員に関する事項

(平成 29 年度末現在)

役職名	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別
理事長	大原 謙一郎	H28. 2. 18	非
常務理事	山本 俊夫	H29. 6. 14	非
理事	石上 信房	H28. 2. 18	非
	金光 章	々	非
	檜村 徹	々	非
	三宅 登志夫	々	非
	大橋 宗志	H20. 5. 27	非
	小林 清彦	々	非
監事	中野 修一郎	H23. 5. 23	非
	鴨井 省三	H29. 6. 14	非
評議員	神谷 和孝	H17. 12. 1	非
	小谷 眞三	々	非
	小林 融子	々	非
	小柳 晃	々	非
	原 憲一	々	非
	水野 昌子	々	非
	香川 俊樹	H20. 5. 27	非
	大原 あかね	H26. 4. 1	非
	岡 莊一郎	H28. 6. 4	非
	虫明 優	H29. 6. 14	非

(2) 役員会に関する事項

ア 理事会

開催年月	議事事項	会議の結果
平成 29 年 5 月 30 日	平成 28 年度事業報告および収支決算について 評議員会開催について	案のとおり議決 案のとおり議決
平成 29 年 7 月 14 日	山本俊夫氏を常務理事とする決議	案のとおり議決
平成 30 年 3 月 23 日	平成 30 年度事業報告および収支決算について 平成 29 年度事業概要の報告 倉敷民藝館開館 70 周年記念事業について	案のとおり議決 理事全員が承認可決 案のとおり議決

イ 評議員会

開催年月	議事事項	会議の結果
平成 29 年 6 月 14 日	平成 28 年度事業報告および収支決算について 理事選任について 監事選任について 評議員選任について	案のとおり議決 案のとおり議決 案のとおり議決 案のとおり議決

(別表1) 月別入館者数

月	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4	816	691	1,024	1,015	1,120
5	1,506	978	1,177	1,311	1,452
6	528	1,377	1,373	1,787	892
7	518	734	695	902	650
8	1,008	1,165	1,304	1,276	1,151
9	1,480	1,557	1,858	3,145	1,578
10	835	873	1,013	1,099	1,207
11	759	949	2,420	1,192	1,064
12	1,204	1,143	361	777	988
1	434	573	386	375	515
2	593	1,409	2,334	623	636
3	1,426	1,020	1,013	1,329	1,230
その他					
計	11,106	12,469	14,958	14,831	12,483

(別表2) 入館者別入館料収入

	料金	入館者数	入館料	(前年度入館者数)
大人 個人	700	7,903	5,532,100	(7,818)
団体	600	467	280,200	(863)
割引	600	757	454,200	(777)
特別	400	110	44,000	(137)
団体特別	350	0	0	(0)
大人 小計		9,237	6,310,500	(9,595)
ぐるりんパス	600	1,753	1,052,000	(3,620)
小人 個人	300	194	58,200	(176)
団体	200	102	20,400	(0)
割引	200	27	5,400	(35)
特別	200	3	600	(1)
小人 小計		326	84,600	(212)
ぐるりんパス	300	48	14,300	(83)
学生 個人	400	322	128,800	(413)
団体	250	0	0	(71)
割引	250	0	0	(0)
特別	250	1	250	(2)
学生 小計		323	129,050	(486)
大人 500円	500	0	0	(0)
ファンクラブ	0	39	0	(22)
協会員	0	161	0	(166)
無料	0	576	0	(647)
入館者数合計		12,483	7,604,050	(14,831)
入館料合計				